

ブラウザのキャッシュとは、一度表示したページの情報を保存しておき、次回同じページにアクセスした際に、保存した情報を参照することで、高速にページを表示する機能です。

弊社のシステムをご利用いただいている際に、「画面が正しく表示されない」や「表示が崩れる」などの現象が発生した際には、お手数をお掛け致しますが、次ページ以降に従い、キャッシュのクリアを行って頂けるようお願い致します。

目次

1. Edge の場合.....	2
2. Chrome の場合.....	3
3. Firefox の場合.....	4
4. IE の場合.....	5
5. Developer ツールを利用したキャッシュクリア方法.....	6

1. Edge の場合

※ バージョン 91.0.864.70 を例に記載を行いますが、基本的な操作方法は全てのバージョンで同じです。

- ① Edge を起動して、「Ctrl」と「Shift」と「Delete」キーを同時に押します。
- ② 「履歴データをクリア」画面が表示されるので、次の項目を選択して「今すぐクリア」ボタン（**図中③**）を選択します。

項目	選択状態
時間の範囲（ 図中① ）	「すべての期間」を選択します
チェックボックス（ 図中② ）	次の項目をチェックします。 「閲覧の履歴」 「Cookie およびその他のサイトデータ」 「キャッシュされた画像とファイル」



2. Chrome の場合

※ バージョン 91.0.4472.164 を例に記載を行いますが、基本的な操作方法は全てのバージョンで同じです。

- ③ Chrome を起動して、「Ctrl」と「Shift」と「Delete」キーを同時に押します。
- ④ 「閲覧履歴データの削除」画面が表示されるので、「基本設定」タブ（**図中①**）を選択します。
次の項目を選択して「データを削除」ボタン（**図中④**）を選択します。

項目	選択状態
期間（ 図中② ）	「全期間」を選択します
チェックボックス （ 図中③ ）	次の項目をチェックします。 「閲覧履歴」 「Cookie と他のサイトデータ」 「キャッシュされた画像とファイル」

閲覧履歴データの削除

基本設定 **①**
詳細設定

期間 全期間 ▼ **②**

閲覧履歴
アドレスバーの履歴とオートコンプリートデータを削除します。

Cookie と他のサイトデータ
ほとんどのサイトからログアウトします。

キャッシュされた画像とファイル
最大で 1 MB を解放します。サイトによっては、次回アクセスする際に読み込みに時間がかかる可能性があります。

③

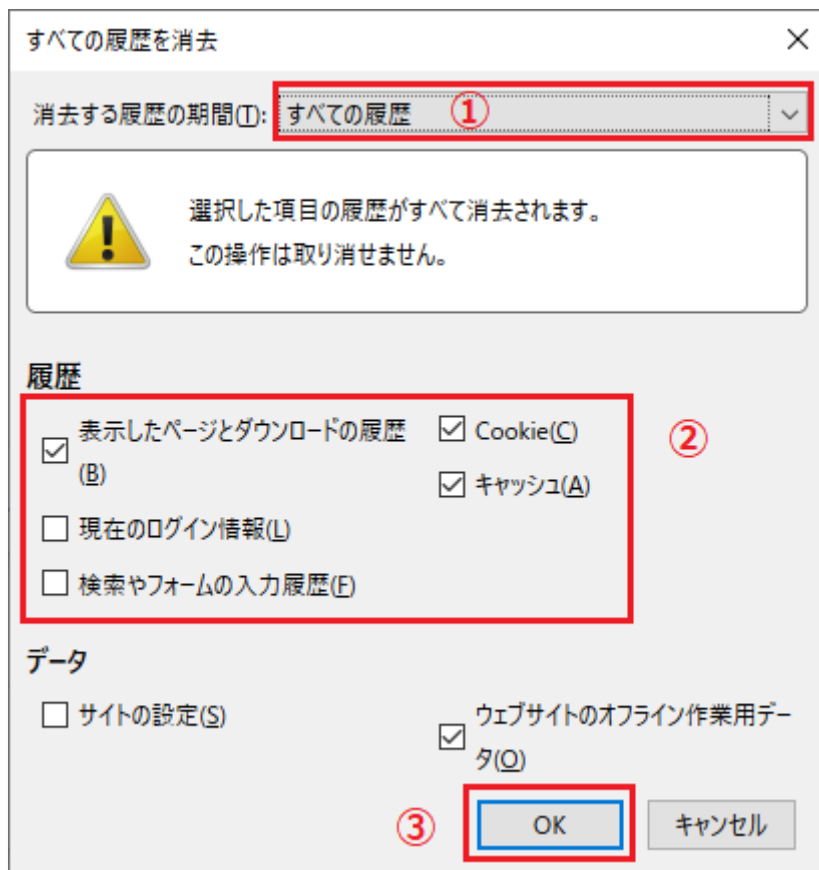
④
キャンセル
データを削除

3. Firefox の場合

※ バージョン 90.0 を例に記載を行いますが、基本的な操作方法は全てのバージョンで同じです。

- ⑤ Firefox を起動して、「Ctrl」 と 「Shift」 と 「Delete」 キーを同時に押します。
- ⑥ 「すべての履歴を消去」画面が表示されるので、次の項目を選択して「OK」ボタン（**図中③**）を選択します。

項目	選択状態
消去する履歴の期間 (図中①)	「すべての履歴」を選択します
チェックボックス (図中②)	次の項目をチェックします。 「表示したページとダウンロードの履歴」 「Cookie」 「キャッシュ」

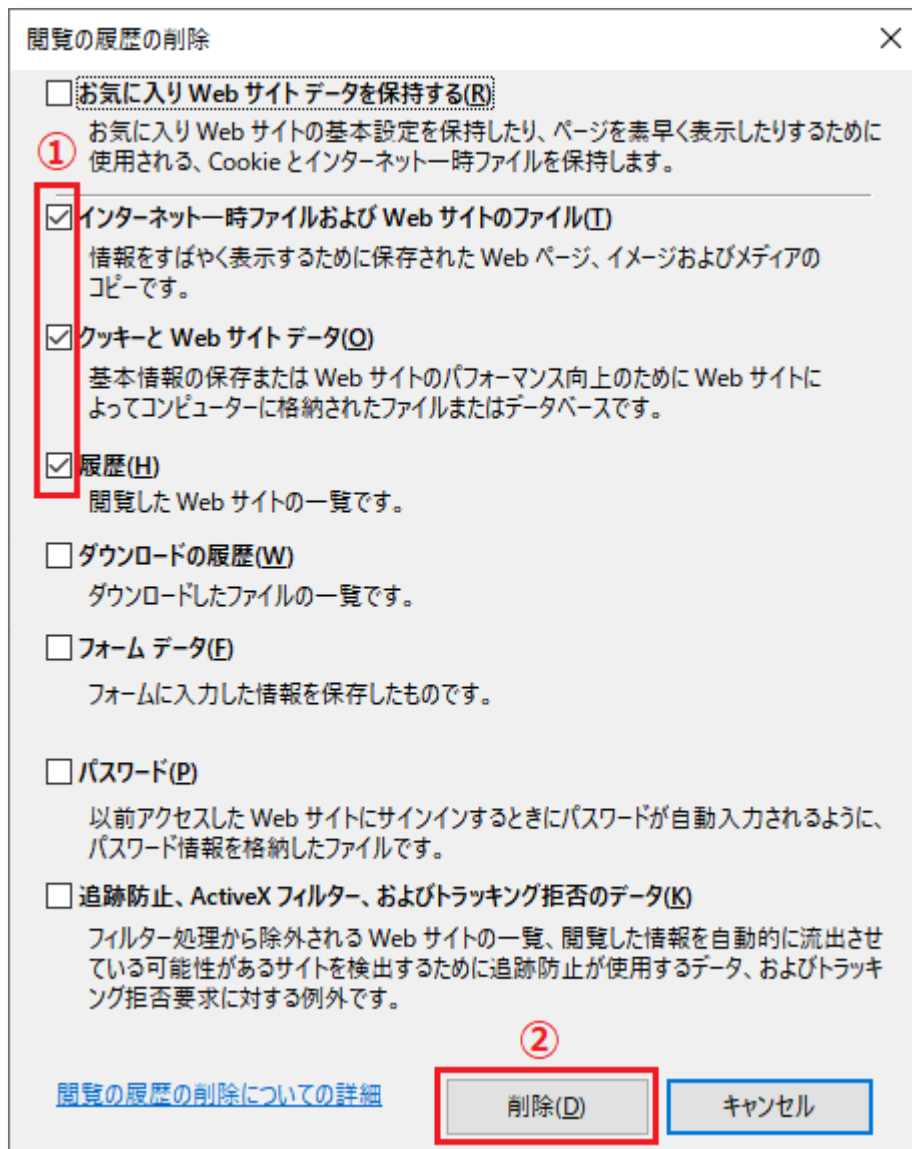


4. IE の場合

※ バージョン 20H2 を例に記載を行いますが、基本的な操作方法は全てのバージョンで同じです。

- ⑦ IE を起動して、「Ctrl」 と 「Shift」 と 「Delete」 キーを同時に押します。
- ⑧ 「**閲覧の履歴の削除**」画面が表示されるので、次の項目を選択して「**削除**」ボタン（**図中②**）を選択します。

項目	選択状態
チェックボックス (図中①)	次の項目をチェックします。 「インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル」 「クッキーと Web サイトデータ」 「履歴」

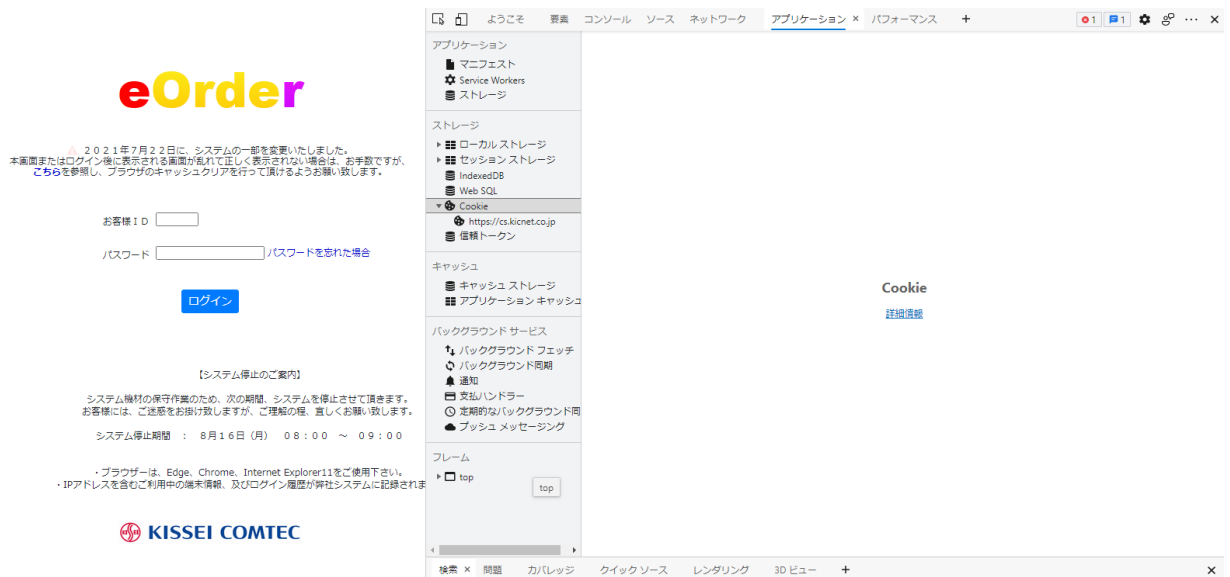


5. Developer ツールを利用したキャッシュクリア方法

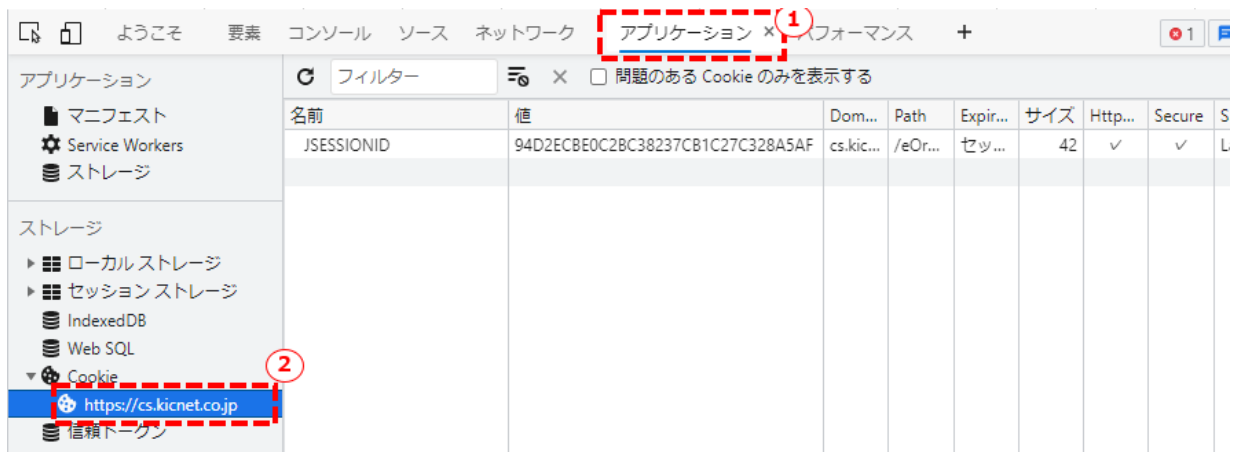
※上記を一度対応したが、改善されない場合は下記をお試しください。

（Microsoft Edge と Chrome のみ対応しています）

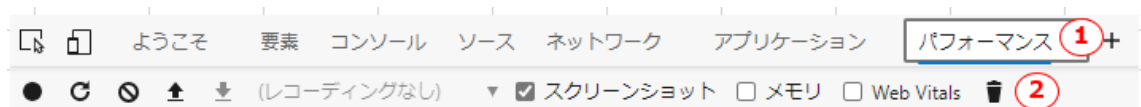
- ① eOrder または iSupport の画面を起動。
- ② 「F12」を押して下さい。下記のような画面が表示されると思います。
表示されず、何か MSG が表示されている場合は「はい」を押して下さい。
(Developer ツールを開く方に進んで下さい)



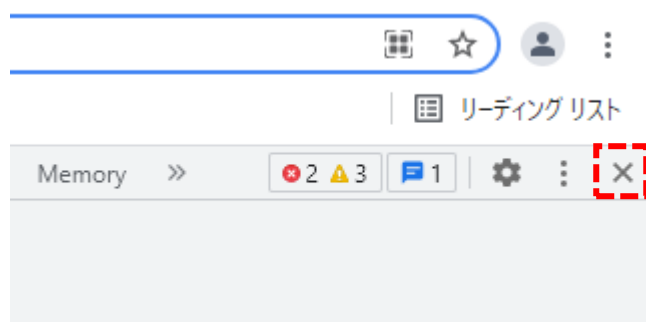
- ③ 2の画面が表示されましたら、①を選択し、②を選択して下さい。



- ④ ②を選択後、右クリックを押し、「クリア」を押して下さい。
- ⑤ 次に「パフォーマンス」を選択し、「ごみ箱のマーク」をクリックして下さい。



- ⑥ 処理が完了しましたら、「F 12」を押すか、Developer ツール画面右上の「×」を押し、Developer ツール画面を閉じて下さい。



- ⑦ 最後にブラウザを一度閉じ、もう一度起動させて下さい。